

<p style="text-align: center;">Devotion Guide/ユースマナ</p> <h1 style="text-align: center;">Youth Manna</h1> <p>マルコ1:35 さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。</p>	<p style="text-align: right;">2023/9/18(月)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント8:16-24</h2> <p>パウロは、支援献金のため、コリント教会に3人の使者を送ろうとしていた。</p> <p>①テトスはどんな人と書いてあるかな？ (17、23) ②テトスと一緒に送られた2人の兄弟について、どんな人だと書いてあるかな？ (18、19、23)</p> <p>★そのために、私はいつも、神の前にも人の前にも責められることのない良心を保つように、と最善を尽くしています。(使徒の働き24:16) 3人とも、「熱心に」人と神に仕えていたことがわかるね。今日、君が主に熱心を示せることはあるかな？</p>	<p style="text-align: right;">2023/9/19(火)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント9章</h2> <p>パウロはここで献げることの祝福を語っているね。</p> <p>●大切な原則が6節に書いてあるよ！献げることがなぜ祝福であり恵みなのか、聖書を読んで考えてみよう！</p> <p>●私たちが神様に献げることのできるものは何だろう？そして、それは誰から与えられたものだろうか？</p> <p>あるクリスチャンは「いのちの使い方、そのまま時間の使い方なのです」と言ったよ。自分の時間の使い方はどうだろう？お金や才能はどうだろう？与えられているものに感謝し、神様の御心のために用いていこう！</p>	<p style="text-align: right;">2023/9/20(水)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント10章</h2> <p>今日の箇所から、今までの優しい調子が一変し、論争的な調子に変わる。これは、教会の中に自分こそが本物の使徒である主張するヘブル人の偽教師たちがいたためである。パウロは、次に行く時に彼らを処罰しないで済むようにと願う。パウロは、自分がキリストのしもべだと確信する人たちに、彼もまたそうであることを考え直すよう促す。パウロは主が与えてくださった権威によって力強い手紙を書いたが、その権威は彼らを建てるためであって倒すためのものではない。</p> <p>パウロの誇りは主のしもべとしての誇りである。「誇る者は主を誇れ。」のみことばを思い巡らそう。</p>
<p style="text-align: right;">2023/9/21(木)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント11:1-15</h2> <p>エホバ、モルモン、統一教会、キリスト教と付くが全然違う宗教がたくさん溢れ、ニュースでも大きく取り上げられる昨今、しっかりと見極める能力が私たちにも求められている。</p> <p>11v. こういう者たちは偽使徒、人を欺く働き人であり、キリストの使徒に変装しているのです。</p> <p>パウロの時代も同様であった。そしてコリントの教会から報酬を受け取らないパウロに対して教えが正しくないからではなどど不満を言う者たちがいたが、マケドニアの諸教会から必要を満たされているパウロはコリントの教会に負担をかけないために断っていた。</p> <p>間違った情報に騙されることなく、本物と偽物を見分ける心、知識を持つよう！！</p>	<p style="text-align: right;">2023/9/22(金)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント11:16-33</h2> <p>●すごい経験をしている人の話を聞くとつい感心してしまうってあるんじゃないかな。偽使徒はそうやって人々を騙した。でもパウロは自分が誇るなら何を誇る、と言っているかな？30v</p> <p>●どうしてパウロはそう言えたと思う(12:9見て！)？弱さを知っている人は本気で祈るよね。きみが祈るべき自分の弱さってなんだろう？</p>	<p style="text-align: right;">2023/9/23(土)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント12:1-10</h2> <p>パウロはたくさんの働きを主のために捧げてきた。しかし、決して自分ではなく、神様がしてくださったという思いをもってずっと謙遜に仕えていたね。「私が弱い時こそ、私は強い」と書くほど、主によって自分が強くされること、すべての働きが神様によってなされるという確信をもっているということを大切にしていたんだ。</p> <p>自分の弱さを覚える時こそ、神様にすべてを明渡し、助けを求めよう！神様は私たちを通して栄光を現してくださる！期待しよう！</p>	<p style="text-align: right;">2023/9/24(日)</p> <h2 style="text-align: center;">Ⅱコリント12:11-21</h2> <p>コリントの教会に入り込んだ偽使徒、偽教師たちの教えに対して、パウロは自分の真実と潔白を明らかにしつつ、どのような思いでコリントの教会の愛する兄弟姉妹に関わってきたかを書いているね。</p> <p>●パウロがコリントの教会の兄弟姉妹に求めていたことは何だろう？14,19節を読もう。</p> <p>●みんなの信仰の成長のために関わってくれている人たちは誰だろう？</p> <p>●みんなが受けたものを、次に誰に流すべきかを考えてみよう！</p>